

	放送大学茨城同窓会会報 <h1>ときわ</h1>	発行所 放送大学茨城同窓会(茨城学習センター内) 〒310-0056 水戸市文京2-1-1(茨城大学内) 発行人 会長 矢野 正義 会員数:108名
茨城同窓会サイト: http://ibaraki.ouj-dosokai.net/ サークル合同サイト: http://open-university.yokappe.net/		

茨城学習センター長挨拶



茨城学習センター所長
白石 昌武

皆様方、こんにちは。
は。この4月1日に所

長に就任しました白石です。約2カ月が経過しましたが、放送大学の学生の方々が非常に真面目で活動的であること、そしてこれまで教鞭をとっていた国立大学の学生とは“積極性”が違うことを肌で感じております。

昨今学生の就職難が社会問題にもなりつつあります。そのために政府や自治体が種々の支援策を講じております。支援策も大事ですが、学生がどうあるべきか、そのためにどう教育すべきか、と同時に教養を如何に身につけさせるかの議論が抜けています。職種のミスマッチも問題視されてますが、経験もなく職場の実際を知らない学生に初めからマッチする職種があるのか、これまた甚だ疑問です。この時代、そんなに甘くはないはず。若いうちに何でもやってみようくらいの気構えを持って就職活動に臨んで欲しいものです。いろいろなことを経験し、逆境に遭遇しながら少しでも自分が満足する道を切り開いて行くことが必要ではないでしょうか。

さて4月5日に千葉の本部で辞令交付式があり、冒頭の挨拶で石学長が放送大学の学生を如何に増やすかが大きな課題である旨話されました。茨城学習センターも同窓会の皆様方のご協力をえてこれまでも積極的な広報活動を展開してきており、その功を奏して学生増加に関して本部から良好な評価を頂いて

ます。勿論このまま増加の一途を辿るかどうかは疑問ですが、この点について全く別の観点から私見を述べてみたいと思います。

ご存知のように、茨城県には日立製作所をはじめ関連企業や各種機関等数多く存在します。例えば日立製作所には独自の専門学院や専修学院があり、特に専門学院では各事業所から派遣された20代から50代までの優秀な方々が教育を受けてます。ここで私は過去10年間非常勤をしておりましたが、中には大学に入りたいと言う意欲を持っている人も少なくありません。企業にはこのような意欲を持つ方は比較的多いのではないかと推測します。このことを放送大学に結び付けて考えますと、メニュー（開校科目）の問題となります。つまり今後も必要とされる情報関連の科目を増やし、「情報コース」なるものを作るのも一案ではないかと思っております。“情報処理資格取得への道しるべ”、“ITとマネージメント”、“IT活用によるライフスタイル”、“ITを駆使した家計簿”などの科目を設定することで、年齢を問わずサラリーマン、エンジニア、さらには主婦の方々も呼び込めるのではないかと密かに考えてます。入学する以上はなんらかの“お土産”があればベターです。それが例えば、情報処理資格1級、2級などです。

このようなことを考えながら放送大学について勉強中です。



(茨城学習センター)

大震災被災への激励メッセージ

去る6月30日 新潟学習センター学生・同窓生の皆様より大震災の被災への激励メッセージをいただきました。160名の方々からのメッセージは一言一言心に沁み、励まされることと思います。新潟の皆様のお心遣いに感謝致しましょう。

茨城学習センターの2F談話室の廊下側に掲示してありますので、ご覧下さるようご案内致します。

(矢野記)



(新潟学習SCの学生・同窓生からのメッセージ)

総会、会長挨拶、新会員紹介等

茨城同窓会総会並びに講演会開催される！

2011年4月24日（日）、茨城同窓会の第10回通常総会が開催され、第1号～第4号議案は、異議無く承認されました。

今回、役員改選次期ではないが、理事内の役割交代があり、新会長に矢野氏、新事務局長に葛貫氏が承認されました。

総会終了後、朝野前所長の「日本の魚食文化は大丈夫か-もう一つの食糧問題-」の講演会を実施し、多くの参加者が熱心に聴講しました。

今年度の事業ご案内

今年度は、下表のような事業を実施します。詳細は、茨城同窓会ホームページ（1ページ上部のURL）に行事案内をしますのでご覧下さい。

日程	事業
2011/4/24(日)	第10回茨城同窓会総会&講演会
5/22(日)	茨城同窓会第1回役員会
6/18(土)	第1回オープンキャンパス&学園祭実行委員会
6～8月	放送大学入学呼びかけ運動
7/10(日)	茨城同窓会第2回役員会&機関誌ときわ第19号発行
8/7(日)	修士・学士論文発表会
9/4(日)	いわき歴史巡り (ふるさと探勝会共催)
10/1(土)	入学者の集い&祝賀会
10/2(日)	オープンキャンパス&学園祭
10/9(日)～10/12(水)	訪韓旅行(百済の都・公州、扶余とソウルの旅 4日)
12月	学生講演会 (茨城学習センター主催)
11月～2月	放送大学入学呼びかけ運動
2012/2月初旬	茨城同窓会第3回役員会&機関誌ときわ第20号発行
9月、2月	卒業生同窓会入会ご案内
3月24日(土)	卒業・終了祝賀パーティ (連合会行事)

矢野新会長挨拶



茨城同窓会会長 矢野正義

今年（平成23年）度より、放送大学茨城同窓会会長をさせていただいております。

ます矢野正義と申します。

同窓会のキャリアは短く、不慣れ・不行届きの点多々あるかと思いますが、会員の皆様のご指導・ご協力をいただきながらその任を務めさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、本年は我茨城同窓会創立10周年の記念すべき年を迎えています。これまで同窓会にかかわられた諸先輩のご尽力に心からの感謝の意を表するとともに、今後ともご支援をお願い致します。

本年度は葛貫前会長が策定され先の総会で承認をいただきました次の6つの項目で活動を展開致します。

1. 放送大学助成金活用による同窓会活動の活性化
2. 10周年記念誌並びに記念事業の実施
3. 在学生、サークル団体との交流と連携による各種事業の実施
4. 学びのコミュニティ形成への協力
5. 学生入学呼びかけ運動、入学者相談会の実施
6. 放送大学叢書販売で財政基盤強化

上記の中で、2項 10周年記念事業は、10月に予定しています。オープンキャンパス・学園祭の中での公開講演会を記念事業と位置付けて放送大学の高橋和夫教授にお出でいただきます。

また、4項は放送大学の学生の有する多様で貴重な知の蓄積や体験を広く世の中に知っていただくために、昨年度から行われている放送大学学生講演会の実施、放送大学茨城学習センター学生論集『茨城SCフォーラム』の発行を強力にサポート致します。

このような基本方針のもと、今年度の事業案内で述べた行事を計画しています。会員の皆様の諸行事への参加・ご協力をお願い致します。

最後に皆様の学業の成就、思い出多い楽しい学生生活のためにお役に立てる同窓会となるよう努めますことを申し上げてご挨拶とさせていただきます。

新入会者紹介

茨城同窓会に新しい仲間が増えました。現在、会員数は108名になりました。よろしくをお願いします。

氏名	住所	科目等
滝口 政光	日立市	産業と技術
朝野 洋一	水戸市	前センター長

新入会者ご挨拶

放送大学で学んだこと

自然と環境卒 平岡喜文

「学会の演台に立つのに、高卒で良いのか？」そんな疑問から放送大学への入学に至った。私は10年ほど前から日本測地学会に加入し、講演会や論文等で研究成果を発表している。専門は、地震や火山活動等によって引き起こされる固体地球の変化を、測量技術を使って捉えるものである。

入学した10年前は、地球の重力加速度を測る仕事をしており、日本全国のほか、東アジア諸国等に出張した。また、南極観測隊として昭和基地に派遣され、妻と挙式した2週間後に半年間家を空けたこともあった。その後は国内において、火山地帯における地面の動きから、地下のマグマ活動を推定する仕事に取り組んだ。



(第45次南極観測隊；昭和基地にて)

放送大学の卒業は、妻の理解と協力がなければ叶うことはなかった。出張に加え、勉強のために週末まで留守にし、たいへん申し訳なかったと思う。妻へは本当に感謝したい。

原発事故発生で、これまでに聞いたことのない化学の単位を耳にする。単位の意味がわからず、インターネットや教科書を読んで勉強し、なんとなく理解できたと思っている。

「わからないことがあったら勉強する。」

「やる気さえあれば、いつからでも勉強はできる。」そんなことを放送大学で学んだと思う。自分自身これからも勉強を続けていきたいし、2歳になる息子が大きくなった時に、そんなことも伝えたい。

入学のきっかけ

人間と文化卒 菊地喜陸

今回、放送大学の同窓会に入会させていただくことになりました。専攻は「社会と産業」平成22年9月卒業です、よろしくお願ひ致します。

入学のきっかけは「放送大学」の存在を知ったことでした。会社定年後の時間をうまく活用できることが楽しく喜びとなっています。

産業と経済関係に関心があり興味の赴くままに講義を聞いて行くと、放送教材、印刷教材とも新鮮で発見がありました。面接授業は仲間と共に直に学べる機会であり、講師の方の深い学識の一端に触れる機会でもあり楽しいひと時となっています。

さらに、単位を積み上げていくことによってエキスパート認証制度があり、放送大学エキスパート‘ものづくりとMOT(技術経営)を学ぶ’の認証状を頂きました。勉強を続けたことによる副産物といってもよいと思います。

10月には「人間と文化コース」に再入学して勉強しています。哲学、文学、歴史、芸術など、人間と文化について考え方心の有様などを学んで行きたいと思います。哲学や文学は広く深いものがあり難解ではあるが楽しく学んでいこうと思います。

放送大学には学ぼうとする時に学べるものが沢山あります。真摯な態度で取り組むことが大切と思っています。

懐かしい思い出

自然環境科学プログラム修了
石川 洋司

私は、放送大学大学院で「自然環境科学プログラム」を学び、平成23年3月に修了致しました。修了と一緒に放送大学茨城同窓会に入会させて頂きました。

修士論文は「待宵草の開花に関する研究」でした。研究指導責任者は、生態学者の松本忠夫教授でした。先生には、今年の11月17日(土)に放送大学ライブラリー講演会(茨城学習センター 3階)で講演されます。

待宵草に纏わる懐かしい思い出がありません。幾つかある中で一番印象に残っているのは、父と眺めた待宵草でした。60年前の出来事ですが、昨日の事の様に思えてなりません。

父は、風流な一面がありました。野良仕事が終わった後や、孟蘭盆の夕べには、縁側に腰掛けて一緒に待宵草の開花を眺めました。夕涼みに、父は待宵草の見える縁側で横笛を吹きました。近海のイカ釣り船の漁り火が列をなして、瞬いていました。

待宵草の明花の棲子は、開花期の蕾は1つ又1つ次から次へと、ゆっくり回転しながら、俊敏に、パツ、パツと軽快な音を奏でて咲きました。鮮やかな黄色の花弁が咲く様子はとても神秘的でした。回転を始めた蕾を見ながら父は「ほら、ほら次はあの蕾が咲くよ」指差しながら語りかけてくれました。

恥かしいのですが、一首詠んでみました。「密やかに宵に咲きおる月見草蛾が飛び来たり花を揺らしぬ」



「放送大学茨城同窓会」に入会して

大槻解子

この3月に9年間かけて放送大学をやっと卒業し放送大学茨城同窓会に入会しました。放送大学に入学したきっかけは、職場の同僚が先に入学していて、彼女が単位認定試験の受験で学習センターに出向く度に「放送大学入学案内」をもらってきては私に入学を勧めてくれた事でした。平成十三年度第二学期に入学し、長い間、茨城学習センターに通わせて頂きました。放送大学で出逢った方々は皆さん魅力的な方々ばかりで、医療関係の仕事を長く続けて来た私にとっては、違う分野の先輩や同世代の方々や若い人達との触れあいは新鮮で多くの刺激を受けました。

さらに、放送大学での勉学は新しい知識を吸収しようとして鈍くなっていた私の脳細胞を活発化させてくれました。面接授業に参加した後は小さな子供の知恵熱ならぬ老婆の知恵熱で家族からは響きを買うなど思い出の多い9年間でした。

せっかく「ときわ」に掲載していただくので、私の自己紹介をさせていただきます。趣味はフラです。地域の公民館で練習をしています。これから夏を迎え、フラ本番の季節となり七月、八月は夏祭りや盆踊り、水戸黄門祭りなどのイベントが盛りだくさんです。老人ホームやデイサービス、社会福祉協議会などの慰問も入り、田舎のタレントさん気分です。フラ衣装とメイク道具を持参して踊っています。夏だけではなく一年中OKです。

日本では一般的に「フラダンス」と呼ばれていますが本場ハワイでは単に「フラHUR A」といい、「フラHURA」は「踊り」という意味でフラダンスとなると「ダンスダンス」になってしまいます。古来のフラ（カヒコ）は元々、神に捧げるために踊られたものです。

十九世紀後半にカラカウア王によってフラやハワイ語が活発化されました。そして、欧米からの音楽や楽器が導入されウクレレなどに合わせて踊る現在のスタイルであるアウア

ナが確立されたのです。フラダンサーは女性のイメージですが、古来は宗教儀式として男性のみに許されていたのです。現在でもハワイでは男性のフラが盛んです。

以上、少しでもフラについての蘊蓄を述べました。

癒やしの音楽ハワイアンミュージックにのせて踊ることで、明日への活力が湧いてきます。今年の発表会は十一月二十日（日）笠間市中央公民館です。お近くにお住まいの方はぜひ見に来てください。入場無料の福祉チャリティ発表会です。

何はともあれ、放送大学茨城同窓会の一員として、どうぞよろしくお願い致します。

放送大学同窓会連合会便り

第14回通常総会開催される

平成23年5月28日、放送大学同窓会連合会の第14回通常総会が、放送大学本部セミナーハウス研修室にて開催されました（全国47同窓会のうち32同窓会が出席）。

第1号議案から第6号議案まで審議され、異議なく承認されました。平成23年度役員選任（第5号議案）では、下記のように役員改選となり、茨城同窓会から千葉同窓会にバトンタッチしました。

役職	氏名	備考
会長	小野 鐵雄	千葉同窓会
副会長	齊藤 成吾	東京文京同窓会
理事	矢野 正義	茨城同窓会
〃	須藤 國夫	栃木同窓会
〃	下田 清美	群馬同窓会
〃	森岡 加代	埼玉同窓会
〃	和田 九三	東京足立同窓会
〃	河合 清一	東京多摩同窓会
〃	木村 勝紀	神奈川同窓会

役職	氏名	備考
//	村 憲明	長野同窓会
//	山下 博	福井同窓会
監事	柿本 静志	東京第一同窓会
//	網倉 紀年雄	山梨同窓会
事務局長	木村 寛子	東京文京同窓会

平成23年度活動として、下記、4つの基本方針の説明が新会長よりありました。

- 1) 放送大学との連携及び隣接同窓会との交流・連携
- 2) 編集委員会(新設)による公孫樹の発行と情報共有の推進
- 3) 同窓会設立支援
- 4) 財政基盤・組織基盤の方向性模索

上記、事業について、実行委員会を設置し、具体的な方針を取り決め、役員会の承認を得て推進します。

午後は全国同窓会会長会議を、参加32同窓会と大学側から5名(來生副学長、松谷支援室長他3名)が出席し、大学との連携及び各地方同窓会からの現況報告があり活発に議論が交わされました。

茨城同窓会ご連絡、編集後記

修士・学士論文発表会 開催案内

昨年に引き続き、修士・学士論文発表会を下記の通り開催します。多くの同窓生、学生の皆様、ご参加下さるようお願いいたします。

記

1. 日時
8月7日(日) 13:00～
2. 場所
茨城学習センター3F 講義室
3. 発表者&発表テーマ

1) 長田 志乃舞 (人間の探求卒業)

テーマ：世界の言葉が与えられる場所
～プラトンの思想と新プラトン主義から与えられる美と倫理～

2) 古澤 一巳 (人間の探求卒業)

テーマ：国人領主多賀谷氏の政治的動向
～両属と分裂を中心に～

詳細は同封のパンフを参照下さい。

訪韓旅行(百済の都・公州、扶余とソウルの旅 4日)参加者募集中

茨城同窓会では、毎年、海外研修旅行を実施しておりますが、今年度は、訪韓研修旅行を計画しました。早めに申し込み下さい。

記

1. 日時
10/9(成田発)～10/12(成田着)
2. 概略日程(詳細は同封パンフ参照)
・10/09:武寧王陵、公山城、国立公州博物館
・10/10:稜山里古墳群、国立扶余博物館
・10/11:宗廟(又は昌慶宮)、百済古墳群
・10/12:景福宮(又は昌徳宮)、国立中央博物館
3. 旅行代
¥105,000(添乗員付、15名参加の場合)
4. 締め切り
8/9

学生募集協力お願い

平成23年度第2学期(10月入学生)の学生募集中です。

同封のリーフレットを同封しましたので、皆様のご家族、友人、知人にご紹介下さい。もし、入学希望者がおりましたら、茨城学習センターまで連絡し、「学生募集要項」を送付ください67てください。

<連絡先>

茨城学習センター：TEL029-228-0683/0684

編集後記

新潟学習センターの学生・卒業生から激励メッセージをいただき、感謝申し上げます。多くの入会者からご挨拶いただき、お礼申し上げます。

3/11東日本大震災から4ヶ月過ぎ、徐々に平常に戻りつつあります。(葛貫)